

2022 年度 事業報告

コロナ禍の継続により、家族会会場の確保をはじめ様々な制約が生じたなか、当家族会活動の基本である「支え合い」「学びあい」「働きかけ」のために、定例会、婦人茶話会、研修会、勉強会などでき得る限りの活動を行った。各会合でコミュニケーションの意義を確かめ合い、「3密」の予防への取組は機能したと思われる。

I. 「支え合い」「学びあい」「働きかけ」の活動

1. 会員同士の「支え合い」

①定例会	⇒10 回開催。平均 25 人参加、8 月は参加自粛により 13 人。お知らせ、話し合い、学習会、社会福祉法人ゆっこらとの交流など。 * ご本人や当事者の近況や困りごとの傾聴の中、学びたいこと、家族会で得られたこと、活動への期待などの話し合いも行った。 * 欠席会員には、定例会の様子を伝える資料を送付した。 * 会場は原則龍ヶ崎市市民活動センター。稲敷市（8 月）、河内町（10 月）、利根町（11 月）でも開催。
②婦人茶話会	⇒9 回開催。平均 9 人参加。細やかな話し合いを中心に、親睦と交流を深めた。 * 会場は総合福祉センター。
③親睦会	⇒新年会（2023 年 1 月 龍ヶ崎市市民活動センター） 15 人参加 * ワンダフルワールドさん演奏、歌い合い
④相談活動	⇒2021 年に「イマココ龍ヶ崎 計画相談、自立支援サービス」が開始、業務を移行した。家族会に寄せられた相談事には寄り添い、イマココや社会資源に繋ぐことにつとめた。

2. 正しい知識の習得のための「学びあい」

①学習会 (定例会内)	⇒「ゆっこら」ゆうあいワークインの安井施設長を囲んで懇談（12 月） ⇒「みんなで統合失調症を学ぶ Q&A」DVD による学習会（11 月） ⇒「障害者のための防災マニュアル」学習会（9 月 市危機管理課、社会福祉課） ⇒「サポ住などグループホーム」学習会（7 月 キノッピ、トゥールンキャッスル） ⇒「親亡き後の生活設計/成年後見制度」学習会（6 月 山口京子様）
②学習会 (定例会外)	⇒みんなで統合失調症を学ぶ(ウェブ公開市民講座)/高校保健体育教科書学習（7、8、9 月） ⇒コミュニケーション障害研究会「発達障害について学ぶ」（2018 年 8 月から継続、2022 年度 12 回）
③講演会、研修会	⇒県南・県西ブロック研修会（2023 年 2 月 牛久市中央生涯学習センター） 地域において精神障害者・家族が望む相談支援 アイネット上久保美幸様 ⇒県南ブロック研修会（2022 年 12 月 牛久エスカードホール） みんなねっと広島大会講演 DVD 「地域において精神障害者が安心して／自分らしく暮らせるために」藤井千代様他 ⇒とりで障害者協働支援ネットワーク講演会（11 月、取手市福祉交流センター） 精神障害がいのある人とともに 日本福祉大学 青木聖久様 そのほか「精神保健福祉フォーラム in 水戸（県連）」に参加（10 月）
④その他	⇒書籍購入・入手 「月刊みんなねっと」誌、「WRAP のリカバリーストーリー」、 「ACTブックレット」、「おかあちゃん、こんな僕だけど、産んでくれてありがとう」ほか

3. 行政、地域住民、関係団体への「働きかけ」

3 - 1. 情報の発信

①会報「ピア・か たつむり通信」	⇒年4回発行、会員の投稿を中心に、研修報告、福祉の動向なども掲載した。 *全会員及び関係先に広く配布した(390部/回)。 配布先:2市2町役所関係部門、福祉団体、民生委員、医療機関、 保健所、社会福祉協議会、市議員、警察署、報道関係
②家族会のパン フレット配布 と紹介	⇒保健所、社会福祉課、医療機関、市民活動センター、ゆうあいワークインに 常時設置した。イベント時にも紹介。 *一般会員数 期初(2022.4.1)49名⇒期末(2023.3.31)50名(内訳) 龍ヶ崎市31、利根町7、稲敷市4、河内町2、つくば市2、取手市1、阿見 町1、鹿嶋市1、千葉県1
③家族会 HP	⇒活動記録を毎月掲載。(2009年7月開設、2018年10月デザイン更新)
④広報誌掲載	⇒定例会の開催案内を龍ヶ崎市、稲敷市、河内町、利根町の広報紙に掲載して いただいた。

3 - 2. 地域への働きかけと連携

① 地元自治体 との連携	⇒龍ヶ崎市「障害者自立支援協議会就労部会」への委員参加 ⇒龍ヶ崎市「ゆっこら・地域活動支援センター運営協議会」(10月)
② ゆっこらと の連携	⇒社会福祉法人ゆっこら評議員会等への参加(5月、6月、10月、2023年3月 ゆうあいワークイン)
③ 地域当事者・ 家族相談へ の対応	⇒2021年に「イマココ龍ヶ崎 計画相談、自立支援サービス」が開始、業務 を移行した。家族会に寄せられた相談事には寄り添い、イマココや社会資源 に繋ぐことにつとめた。
④ 地域イベン ト	⇒市民活動フェア(2023年2月 サプラ)精神障害の啓発資料パネル展示 会報、家族会パンフレットの展示、配布 ⇒ふれ愛広場(10月 大昭ホール広場)花苗販売

II. 「支え合い」「学びあい」「働きかけ」を推進するための会議、行事活動

① 定期総会	⇒2022年度総会では中止、事業・決算報告ならびに事業計画・予算案等は書面 決議にて承認を得た。
② 役員会	⇒毎月実施。事業計画・定例会の具体的進め方やお知らせ・報告を検討。
③ 県南かれん <※注1>	⇒6回実施。障害福祉に関する県連及び県の動向を報告。各家族会の情報・ 会報の交換などを行い、運営と連携に役立てた。
④ 県連 <※注2>	⇒理事派遣(竹之内)。 ⇒理事会(9回出席 水戸3回、ウェブ6回)、定時社員総会(5月) ⇒家族会会長会議・研修会(2022年5月、2023年3月) ⇒理事としてフォーラム、ブロック研修会、みんなねっと関東ブロック会議 等に参画。

<※注1> 茨城県南地区家族会連絡会の略称:龍ヶ崎、取手、牛久、守谷、つくばの5家族会

<※注2> 茨城県精神保健福祉会連合会